

DocAve[®]

Governance Automation Online

リリース ノート

サービス パック (SP) 7

リリース日: 2016 年 3 月 28 日

新機能と強化点

- **サイト コレクション ポリシー > サイト コレクション ライフサイクル管理の要求タイプ > サイト コレクション リースの延長を有効にする** を選択すると、チェックボックス [1 回につき X 日間/週間/カ月間/年間 有効にする]、[1 回の延長期間を X 日間/週間/カ月間/年間 以内とする] を選択することが可能になりました。1 回の延長で延長できる期間の設定、および 1 回の延長期間の最大値を設定することができます。
- **サイト コレクション ポリシー > サイト コレクション ライフサイクル管理の要求タイプ** で **サイト コレクション ロック解除を有効にする** を選択すると、下部でチェックボックス **既定の承認プロセスを使用する** を選択することが可能になりました。**サイト コレクションのライフサイクル管理 > サービスの作成** ページの **ライフサイクル管理のアクション** セクションで、**サイト コレクションをロック解除する** が選択可能になりました。選択すると、ビジネス ユーザーがサイト コレクションのロック解除を要求することが可能になります。
- **設定** ページの **管理レポート** セクション内 **サイト コレクション レポート** の **状態** に、**一時的にロック** が追加されました。
- **サイト コレクション ポリシー** セクションの **ポリシー作成** 画面で、**サイト コレクションの非アクティブしきい値管理** と **サイト コレクションのリース期間管理** セクションを分割しました。
- **サイト コレクション ポリシー** セクションの **ポリシー作成** および **展開** セクションの **サイトコレクションのライフサイクル管理** で、複数の承認者および複数ステージの承認プロセスが使用可能になりました。
- **ポリシー管理 > ポリシーの作成** 画面の **サイト コレクションのリース期間管理** セクションで、複数ステージの承認プロセスが使用可能になりました。また、**自動ロックを有効にする** チェックボックスが追加され、サイト コレクションの自動ロック用プロファイルで設定された期間内にサイト コレクション リース期間タスクが完了しなかった場合、サイト コレクションを自動ロックすることが可能になりました。
- **ポリシー管理 > ポリシーの作成** 画面の **サイト コレクションの非アクティブしきい値管理** セクションに **自動ロックを有効にする** チェックボックスが追加され、サイト コレクションの自動ロック用プロファイルで設定された期間内にサイト コレクションの非アクティブしきい値管理タスクが完了しなかった場合、サイト コレクションを自動ロックすることが可能になりました。
- **設定 > 要求の管理** セクションに、**テキスト検証ルールの作成** が追加されました。このセクションでは、要求ページで入力されたメタデータ値の検証に使用する正規表現を設定することができます。
- **ポリシー管理 > ポリシーの作成** 画面の **DocAve Online の構成** セクションに、**監査を有**

効にする チェックボックスが追加されました。このチェックボックスを選択すると、DocAve Online レポート ポイントの **監査コントローラー** プランにこのサイト コレクションを追加し、このポリシーに関連するすべてのイベントを記録することができます。

- **サービス管理** ページの **管理** セクション内 **サイト コレクションの連絡先 / 管理者の変更** に、**変更方法** セクションを追加しました。サイト コレクションの連絡先 / 管理者の変更方法を **URL ごと** と **ユーザーごと** から選択できるほか、このサービスを要求するエンド ユーザーに選択を許可することも可能です。
- **設定** ページの **要求の管理** セクション内 **メタデータ** から開くことのできる **メタデータの作成** ページの **名前とタイプ** セクションに、**選択肢 (メニューから選択)** 情報タイプが追加されました。**列の追加情報** セクションで、規定値をドロップダウン リストから選択可能にするかどうかを選択することができます。
- **設定** ページの **要求の管理** セクションに、**サイト コレクション自動ロック プロファイル管理** が追加されました。一定の期間内にライフサイクル管理タスクが完了しなかった場合、アクセスのないサイト コレクションを自動的にロックします。
- 自動生成されたサイト コレクション ライフサイクル管理タスクを承認者が閲覧する際、自分より前の承認ステージでのライフサイクル管理アクションを、**ライフサイクル アクションの履歴** フィールドで確認することが可能になりました。最終承認者の選択したライフサイクル アクションのみが有効となります。
- サイト コレクション ライフサイクル管理要求タイプを、**ポリシーの作成** ページの **サイト コレクション ライフサイクル管理の要求タイプ** セクションに集約しました。また、**規定の承認プロセスを使用する** チェックボックスを各チェックボックスの配下に配置し、各要求タイプにそれぞれ承認プロセスをドロップダウン リストから選択する必要なく、規定値をそのまま使用することが可能になりました。**設定** ページの **システム** セクション内 **メール テンプレート** のメール テンプレート タイプに、**サイト コレクション状態メール テンプレート** を追加しました。また、**Built-in Site Collection Locked E-mail Template** と **Built-in Site Collection Deleted E-mail Template** の 2 種類を追加しました。
- **ポリシー管理** > **ポリシーの作成** 画面の **DocAve Online の構成** セクションに、**最小単位バックアップを有効にする** チェックボックスが追加されました。このチェックボックスを選択すると、このサイト コレクションを最小単位バックアップ プランに追加し、このポリシーと関連するサイト コレクションのデータを保護することができます。

既知の問題

- Internet Explorer 8 を使用して Governance Automation Online にアクセスする場合、対応フォームの構成を実行することはできません。
- Governance Automation Online は、サイト コレクションの **最終アクセス日時** を取得することができません。サイト コレクションの **最終アクセス日時** の代わりに、**最終更新日時** が取得されます。

この問題は、SharePoint Online API の制限に起因します。SharePoint Online API には、**GetSiteCollectionLastAccessDate** が存在しません。**サイト コレクション ライフサイクルの管理** では、サイト コレクションに対して指定された時間内にアクセスが行われなかった場合の非アクティブしきい値を設定することができますが、設定を正しく行っても、サイト コレクションの **最終アクセス日時** ではなく **最終更新日時** が数値として取得されます。

- Governance Automation Online を使用してサイトを作成すると、サイト サイズがデータベースでアップデートされません。サイトを作成してから、サイト タイトルを変更し、ライブラリ / ドキュメントをサイトに作成します。**タイマー サービスの構成管理** で、**サイト情報の同期ジョブ** を有効にし、間隔を変更します。サイト情報が同期された後でも、サイトのサイズはアップデートされません。
- SharePoint Online で **[コンテンツを含む]** をオンにしてカスタム ライブラリ テンプレートを作成し、そのテンプレートを使用して Governance Automation Online でライブラリ / リスト サービスを作成してから **ライブラリ / リストの作成** を承認すると、コンテンツが含まれないライブラリが作成されます。この問題は SharePoint Online API の制限に起因します。
- **サイトの作成** サービスの **サイト テンプレート** 欄で、テンプレートの選択 に **-public** という文字列が含まれたサイト コレクションの URL を入力すると、エラーが発生します。この問題は SharePoint Online API の制限に起因します。
- 2 ステージの承認プロセス ステージを作成する際、承認者を第 1 段階で 2 人以上設定し、承認者として設定されたユーザーのタスクを一括モードで承認すると、第 2 段階が自動的に承認されてしまうエラーが発生します。承認の第 1 ステージで、2 人の異なるユーザー（ここでは仮にユーザー 1 とユーザー 2 とします）を承認者として設定し、順序を 全員が同時参加（並列）とします。第 2 ステージで、承認者を設定します。この承認プロセスをサービスに適用し、サービスに準拠した要求を送信します。すべてのタスクで、ユーザー 1 とユーザー 2 のタスクを選択し、リボン上の **[承認]** をクリックして、2 件のタスクを承認すると、第 2 ステージ用に生成された承認プロセスが承認されてしまいます。
- Governance Automation Online の有効期限通知メールを Windows メール アプリで開

覧すると、メールの本文と画像が適切に表示されません。Office 365 Outlook に Internet Explorer 9 を使用してアクセスすると、メール内の画像が適切に表示されません。

通知

本書に含まれる内容は AvePoint Japan が所有かつ提供し、AvePoint Japan およびライセンス所有者に帰属します。本書の内容は著作権および商標登録およびその他所有に関わる法律によって保護されます。本書に掲載する通知および著作権の情報のいかなる削除ならびに変更も禁じます。

著作権

Copyright © 2016 AvePoint Japan K.K. All rights reserved. 本書の著作権は AvePoint Japan 株式会社に帰属します。本書に掲載されている情報はすべて日本著作権法において保護されており、内容の無断複製、更新、転載を禁じます。本書のいかなる部分、いかなる書式および電子通信、機械的送信、複写、記録などのいかなる方法、あるいは AvePoint Japan 株式会社（〒108-0074 東京都港区高輪 4 丁目 10 - 18 京急第一ビル 11 階）、ならびに本書に掲載する情報がサードパーティに所有される場合サードパーティによる事前の文書による許諾なしに複製、保存、送信を禁じます。また上記の如何に関わらず、本発行物内の AvePoint 関連の情報（派生物及び変化物を含む）の何人による複製及び転載も禁じます。また、如何なる複製物並びに転載物も自動的に AvePoint に属するものとし、該当者または継承者、担当者、相続者、恩恵者、実行者のいずれも該当複製物並びに転載物を直ちに AvePoint へ返却し、必要書類に署名することに同意するものとします。

登録商標

AvePoint[®]、DocAve[®]、AvePoint ロゴおよび AvePoint ピラミッド ロゴは AvePoint Japan 株式会社による日本特許庁登録済みの商標です。これらの登録商標および本書に使用されている他の商標はすべて AvePoint の専有プロパティであり、文書による許諾なしには使用できません。

Microsoft、MS-DOS、Internet Explorer、Office、Office 365、SharePoint、Windows PowerShell、SQL Server、Outlook、Windows Server、Active Directory、Dynamics CRM 2013 はマイクロソフト株式会社の商標または登録商標です。

Adobe Acrobat、および Acrobat Reader は Adobe Systems、Inc の商標です。

その他本書に掲載されている商標はすべて該当の所有者のプロパティであり、許諾なしに使用することを禁じます。

変更

本書の情報は情報提供のみを目的とし、通知なしに変更または更新される場合があります。当社では最新、そして正確な情報を提供しよう努力しておりますが、あらゆるコンテンツの誤りもしくは脱落に起因する間接的、派生的に生じた損害に対し、一切の責任を負わないものとします。当社は、ユーザーに対し予告、通知をすることなく AvePoint ソフトウェアのグラフィック ユーザー インターフェイスを変更する権利を所有しています。

AvePoint Japan 株式会社
東京都港区高輪 4-10-18
京急第一ビル 11 階